

法学協会雑誌

第137巻 第2号

論 説

組織再編の差止めの訴え (1)

脇田将典

時効援用権の理論構成に関する比較法的検討

—フランス法における《ayant cause》概念の意義に照らして (1)

嶋津 元

会社における当事者自治の可能性と限界

—ドイツにおける人的結びつきの強い会社を中心として (3)

三宅 新

2020